

ふるさと納税活用 輪之内町に100万円

大垣精工が寄付

金型製造などの大垣精工(大垣市浅西)は、企業版ふるさと納税を活用し、輪之内町に100万円を寄付した。

同社は、同町福東に工場を構えており、町出身の従業員もいる縁などから寄付を決めた。十六フィナンシャルグループのまちづくり

目録を手渡した上田勝弘会長(右)と朝倉和仁町長。輪之内町役場



会社「カンダまちおこし」(岐阜市)などの仲介で実現した。

町役場で開かれた贈呈式で、上田勝弘会長が朝倉和仁町長に目録を手渡した。上田会長は「町の発展につながることを期待している」、朝倉町長は「教育の充実に充てたい」と話した。

(沢野有輝)